



エグゼクティブ概要

3年間1,000ユーザーで、インテルOptaneメモリー搭載のHP EliteDesk 800 G4を使用した場合に、予測される節約金額は...

\$420万
(約4.6億円)

vs. 32GB RAMのHP EliteDesk 800 G4
(生産性+購入価格)

\$470万
(約5.2億円)

vs. 32GB RAMのHP EliteDesk 800 G3
(生産性+購入価格)

\$350万
(約3.9億円)

vs. 32GB RAMのHP EliteDesk 800 G1
(生産性のみ)

インテルOptaneメモリー搭載の HP EliteDesk 800 G4は、RAM倍増の 3つの構成よりもパフォーマンスが優れている

生産性の向上にハードウェアコストの削減が加われば、
大きな節約になります

あなたが従業員のためにコンピューターを購入するとき、当然、支払う額に見合った内容のものを手に入れると考えます。よくある話ですが、より速いシステムのためのコンポーネントは、より高くつきます。そのために、従業員に供給したい理想のものと、財政的に供給できるものとの間で検討しなければなりません。

でも、このルールには1つの例外があります。それがインテル® Optane™ メモリーです。これは、標準システムメモリー (RAM) を補完するシステム加速装置です。¹ Principled Technologiesでは、実地テストを行いました。それによると、16GB RAMのHP EliteDesk 800 G4デスクトップシステムに16GB インテルOptaneメモリーを搭載した方が、これよりもコスト高の他の2つの現在の32GB RAMシステムよりも、より良い反応性が期待できることがわかりました。しかも、32GB RAMの旧型システムよりもパフォーマンスが劇的に優れていました。²

インテルOptaneの構成は、様々なタスクにおいて、RAMだけの構成よりも、87パーセントも速く完了しました。3年すると、この追加されたスピードによって、従業員の生産性が向上するので、最終的には大きな節約ができます。あなたの会社では新型デスクトップ購入の態勢を整えているかもしれません。あるいは、そのほうがコスト面で効率的な戦略になると考えて、あと1、2年は、古くなったシステムのままでいくことを計画しているかもしれません。どちらの状況の企業にしても、インテルOptaneメモリー搭載のHP EliteDesk 800 G4で生産性の向上が得られれば、市場競争での勝利を決定づける一手となるでしょう。

人は支払う対価に見合ったものを受け取ります。でも、対価に見合ったものを受け取れない場合、その取引は成り立ちません：インテルOptaneメモリーによる生産性の向上が、どのようにして大きな節約につながるのか

私たちは4つのシステムについて、17のタスクを実行するためにかかる時間を計測しました：

- 16GB RAMの最新型EliteDesk 800 G4に16GB インテルOptaneメモリーを搭載（インテルOptane HP EliteDesk 800 G4）
- 32GB RAMの最新型HP EliteDesk 800 G4（32GB RAM HP EliteDesk 800 G4）
- 32GB RAMの前世代モデルHP EliteDesk 800 G3（32GB RAM HP EliteDesk 800 G3）
- 32GB RAMの4年前モデルHP EliteDesk 800 G1（32GB RAM HP EliteDesk 800 G1）

インテルOptane搭載のシステムの方が、他のRAMのみのシステムより速く全タスクを完了することを発見してから、私たちは生産コストを分析しました。この分析のために、私たちは、テスト結果を従業員の推定人件費や、ユーザーグループのタスク使用頻度と組み合わせました。

より優れたパフォーマンスが欲しいなら、より多くの対価を支払わなければならない。普通はそうですね？でも、それは間違っています。最新型HP EliteDesk 800 G4のインテルOptane構成があれば、あなたは、節約を楽しみつつ、従業員にも存分にパフォーマンスを発揮させることができます。

問題：

企業は、1,000の32GB RAMのHP EliteDesk 800 G4システムではなく、1,000のインテルOptaneメモリー搭載のHP EliteDesk 800 G4システムを購入することで、3年間でどれくらいの節約ができるでしょうか？

答え：\$4,296,348

節約の詳細：

- 生産性向上による節約が\$3,990,348（約4.4億円）（93%）³
- ハードウェアコストの軽減による節約が\$306,000（約3.4千万円）（7%）

生産性の注目点：

- 17のうち11のタスクについて、インテルOptane搭載のシステムは、半分以下の時間で完了しました

問題：

企業は、1,000の32GB RAMの前世代モデルHP EliteDesk 800 G3システムではなく、1,000のインテルOptaneメモリー搭載のHP EliteDesk 800 G4システムを購入することで、3年間でどれくらいの節約ができるでしょうか？

答え：\$4,761,738

節約の詳細：

- 生産性向上による節約が\$4,541,738（約5億円）（95%）
- ハードウェアコストの軽減による節約が\$220,000（約2.4千万円）（5%）

生産性の注目点：

- 17のうち12のタスクについて、インテルOptane搭載のシステムは、半分以下の時間で完了しました

問題：

企業は、1,000の32GB RAMの4年前モデルHP EliteDesk 800 G1システムを、インテルOptaneメモリー搭載のHP EliteDesk 800 G4システムに交換することで、3年間でどれくらいの節約ができるでしょうか？

答え：\$3,599,534

節約の詳細：

- 生産性向上による節約が\$5,305,534（約5.9億円）（新型システム購入費用\$1,706,000<約1.9億円>はここから相殺）

生産性の注目点：

- 17のうち12のタスクについて、インテルOptane搭載のシステムは、半分以下の時間で完了しました

1 インテルOptaneメモリー（キャッシュ）は別売。インテルOptaneメモリーシステムアクセラレーションは、あなたのシステムのDRAMの代用にはならず、またDRAMを増加するものでもありません。HPコマーシャルデスクトップおよびノートブック、それにセレクトHPワークステーション（HP Z240 Tower/SFF、Z2 Mini、ZBook Studio、15 G5、17 G5）に対応しています。システム要件は、SATA HDD、第7世代あるいはそれ以降のインテル Core™プロセッサまたはインテル Xeon®プロセッサE3-1200 V6シリーズかそれ以降のもの、インテルOptane対応BIOS、Microsoft Windows® 10 バージョン1703かそれ以降のもの、PCH Remapped PCIe コントローラーにつながるM.2スロット2280-S1-B-Mコネクタ、レーンはx2接続またはx4接続、NVMe™Spec 1.1を満たすB-Mキーの構成、インテル Rapid Storage Technology（インテル RST）15.5ドライバー。

2 私たちのテストやコスト分析についての詳細は、テストレポートを参照し、このレポートの技術補足の詳細をご覧ください。

3 私たちの測定結果は、比較のうえ、様々な特性や機能の組合せに基づいています。顧客がHPの製品を利用することにより回収し得る投資利益率を決定できるよう、業界の相場に見合った数値やコストを利用しています。これらの数値は、顧客が期待できる実際の節約金額を反映するものではありません。あくまで節約の可能性をわかりやすく説明するためのものであることをご了承ください。期待できる節約金額は、様々な要因や変数によって、また顧客ごとに異なります。

▶ レポートのオリジナル版（英語）はこちら
<http://facts.pt/pxp3o9y>

これは、HPから委託されたプロジェクトです。

レポートの本文はこちら<http://facts.pt/2zufu1u> ▶



Facts matter.®

Principled Technologiesは、Principled Technologies, Inc.の登録商標です。その他の製品名はすべて、それぞれの所有者が所有する商標です。追加情報は「レポート」を参照してください。